

2016年度スケジュール

中澤祥二 (nakazawa@ace.tut.ac.jp), D-816

| | |
|----------------|---|
| 科目名 | <p>耐震構造設計論</p> <p>A1-301 教室 前期・水曜日・5 (16:20~17:50)</p> |
| 授業の内容 | <p>前半：中澤祥二 担当</p> <p>第1週 1自由度系の振動方程式とその解 (4/13)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非減衰自由振動解 ・減衰系の自由振動解 <p>第2週 外力を受ける1自由度系の振動 (4/20)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステップ応答, インパルス応答, 任意荷重に対する応答 <p>第3週 1自由度系の地震応答解析 (4/27)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地動を受ける1自由度系の振動方程式 ・Newmark-β法による数値積分法 <p>第4週 応答スペクトル, エネルギースペクトルとその意味 (5/11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応答スペクトルの意味, 設計用加速度応答スペクトル ・エネルギーの釣合, 等価速度エネルギースペクトル <p>第5週 多自由度系の振動方程式, 固有振動解析 (5/180)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多自由度系の振動方程式 ・固有振動解析と固有モード ・モードの直行性 <p>第6週 モーダルアナリシス (5/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モードの直行性を利用したモード分解 ・モーダルパラメータ (モードの減衰定数, 有効質量, 刺激係数など) <p>第7週 応答スペクトルを用いた応答推定法 (6/01)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SRSS法による応答推定法 ・耐震設計法と振動理論の関連 <p>第8週 中間試験 (6/08)</p> <p>後半：三浦先生担当</p> |
| テキスト | 教科書：柴田明德：最新耐震構造，森北出版 |
| 成績の評価法 評価基準 | <p>中澤分 (50) + 三浦分 (50) の和で評価。点数が80点以上を評価A, 65点以上80点未満を評価B, 55点以上65点未満を評価Cとする。</p> <p>中澤分の評価：中間試験 (およびレポート) を基に成績を評価する。</p> |